

高校生が温室メロンの栽培に挑戦している姿を伝える通信です！

7月2日 片付け

春作が終わり、片付けの作業に取りかかりました。メロンを除去し、支柱を抜いて、ワイヤーを外しました。



7月7日 耕耘

秋作に向けて土作りを始めました。土壌病原菌を防除するために、土壌消毒をしっかりと行う予定です。方法について検討中です。



7月14日 化学的防除による土壌消毒

話し合った結果、薬剤による土壌消毒を行うこととしました。効果が安定していることやコスト面、労力を考えて決定しました。



8月の管理作業（予定）

8月 3日 ビニールの撤去（ガス抜き）

8月10日 土作り（土壌資材、土壌改良剤、元肥の施肥）

8月23日 定植（雅春秋系接ぎ木苗）

8月23日 研究調査開始

8月25日 始業式



「学校創立100周年を記念したメロンを栽培」

岐阜県立大垣養老高校は創立100周年を記念し、果実表面に「100」と描いたメロンを栽培した。農産物を使って100周年を祝いたいと生徒が考案し、網目が付く時期に傷を入れ文字を描いた。同校では約30年前からメロンの栽培を開始。ハウスで年2作栽培し、収穫したメロンは同校内の生産物販売所「アグリくん」で販売を行っている。100周年記念メロンは同校環境園芸科3年生のメロン班4人が栽培。メロンを栽培した生徒は「栽培中はキズと病気に特に気をつけた。皆で時間をかけて作ったメロンが収穫できてうれしい」と笑顔で話した。

100周年記念メロンの販売はしない。



8月は秋作メロンの栽培が始まります。楽しみにしておいて下さい。